

自由記述（抜粋）

※就学前児童…P1～P8、小学生…P9～P14

【就学前児童】

1 教育・保育事業

- 保育所の利用時間を7:00からにしてほしい。
- 希望する地域の保育園に入れるようにしてほしい。
- 保育士、教職員がゆとりを持って子ども達の保育、教育に向き合える体制を整えて頂きたいです。
- 保育所の入園順位ですが、貧困で共働きしなくてはならない就労前のお母さんを優先して少しでも考えてほしいです。お父さんの収入が少なく、どうしてもフルタイムで働かないといけない家族があることを理解していただければと思います。無償化で、そんな家庭の人が、保育施設を利用しづらくなるのは困ります。
- パートなど育休取得できない場合の保育所利用について、特に第3子、第4子以降の場合、保育所に行くことができないと、産後の身体的・精神的負担が増す。利用料金を増す等あってもよいので、働いていなくても産後1年は兄弟が保育所を利用できるようにしてほしい。
- 0歳児の定員が少なすぎる。保育施設も少ない。一時預かりを0歳児から対応してほしい。
- 年度途中の保育所に入れないのは問題だと思う。保育所の一時預かりは待機が長いが先着順などでまったく実用的ではない。
- 自分の子どもは幸いにも希望するこども園に0歳の時から入園できましたが、働きたくても希望の保育園に入れず、また入れても家から遠い等で働くことを断念される方がいると聞きます。保育施設の充実を望みます。
- 保育園の充実。入りたくても入れない環境を改善してほしい。
- 保育所に入れなくて困っています。3才未満のこどもの入所人数を増やしていただけるとありがたいです。
- 住んでいる地域に子育て世帯が多く、近くの幼稚園に希望しても入れない可能性が高いです。高須エリアにもう少し幼稚園を増やすか園の拡大をしてほしいです。
- 尾道市の保育施設を増やして下さい。兄弟で同じ施設に入れるようにしてほしいです。待機児童2名控え入園できて別施設…。負担が大きいです。
- 保育士不足による第一希望保育所への入所ができない現状の改善をお願いします。（保育士として働きやすい環境など）
- 認定こども園を御調につくってほしい。
- 保育所と幼稚園の機能を併せ持つこども園を増やしてほしいです。保育所でも教育をしてほしい。幼稚園は時間が短く夏休みも長いので利用しにくいです。
- 公立幼稚園の延長保育が利用できる園を増やしてもらいたいです。
- 保育園への入園の基準が厳しい。働く気はあってもすぐに仕事は見つかるものでもないのに働いていないと入園できないという点をどうにかしてほしい。せめて期限があってもいいので求職活動時の入所

をしやすくしてほしい。週4時間4日以上という就労時間の下限をもう少し緩和してほしい。

- 認可保育所の開始時間を7時30分から7時に変更してほしい。フルタイムで8時始業のため7時30分からだと保育所選びの選択肢がせばまる。
- 全ての保育園、幼稚園で、耳、目からも理解して学べる様に指導方法を変えて行くべきだと思います。(一人一人が理解力、理解しやすい方法に違いがある為)小学校もそうであれば良いですね。
- 保育園の先生にはお世話になりっぱなしです。日々感謝しかありません。先生たちのお給料を上げてほしいです。よりよい保育を行うためにもお給料を上げて頂きたいです。人の人生にかかわる仕事だと思っているので、お願いします。

2 一時的な保育事業

- 核家族が進み、自分の実家は遠方、夫の実家は内孫がいるためお互いの両親を頼る事ができません。御調には病児保育もなく、仕事をしながら育児をするとなるとどうしても休みがちになり、正社員になる事もきびしいです。病気がちな子を他人(ファミリーサポート)などをお願いするのは申し訳なくなり、知人にも頼めず、結局回復期でも母親が仕事を休み子どもと過ごすこととなります。病児保育をもう少し増やしてほしいです。
- 現在は、子どもが幼稚園に通園しているため子育ての負担はずいぶん減りましたが、就園前に親が(両親とも)体調を崩し、どこにも見てもらえない(預けられない)ということがありました。保育所の一時預かりも事前に登録が必要であること、当日では定員があることで市内の全園に断られてしまいました。現在第2子を妊娠中ですが身近に親戚等もない為不安です。
- 以前に、私(親)が入院することになり、子どもの預け先のことで本当に大変だったので、(手続きや一時保育の受け入れ決定の通知が遅いなど)緊急の場合、預けられる所が常時あると助かります。
- 一時保育が高すぎて兄弟をお願いすると1日働くよりも多く支払うことになる。福山みたいに6時間で良いので1000円にしていきたい。
- 土日に不定期で就労があるが、前日や当日に予約ができなく、預けられる場所も限られている休日保育は利用しづらい。直前の予約でも利用ができる制度に変えてほしい。
- 以前、子どもを保育園に預けフルタイムで働いていました。熱が出た時など病児保育を利用しようと登録はしましたが、一度も利用しませんでした。一日の病児保育を利用する人数枠が少ないし、まず利用したい朝に診察を受け、先生の許可がないと利用できない…。そうなる仕事は遅刻になるか、休まないといけないか…先生の判断次第なので分からず、結局休んでいました。利用しにくいと思いました。病児保育が利用しやすくなると働くお母さんも助かると思います。でも、体調が悪い子どもを預けると思うと心苦しくもなります…。
- 認可保育園での一時保育可能な施設(保育園)を増やしてほしい。利用したいときに出来ないことが多いため。
- 病後児保育、病児保育が増えたらいいなと思います。
- 病後児保育は感染症の子は預けられないので、預けられる施設を作してほしい。

3 放課後児童クラブ

- 保育園は18:30までみってくれるのに、学童が18時までなのが困っています。同じ子育て支援課なので時間も同じにしてほしいです。
- 市外の小学校に通わせる予定なので、長期休暇(夏休み・冬休み・春休み)だけ児童クラブ(家の近くの)に通わせられるようにできたら安心して働く事ができます。来年4月から小学生なのでできるだけ早くそうしてほしいと思っています。
- 学童保育の開設時間が短すぎです。せめて7:30~19:00(土曜日も同様)でお願いします。現在の時間では仕事を辞めなければなりません。
- 学童の時間18:00を延長してほしいです。私の住む向島はそれでも道路が渋滞し、17時まで働いてもきっちり17時に帰れるわけもなく、せめて18:30、19時まで延長して見てもらえるとありがたいです。
- 学童の情報がもっとほしいです。保育園は行っている人がたくさんいるので聞けるが、学童の現状(どこに何人、男女比、何年生が何人くらい…等)をHP等で発信してほしいです。

4 仕事と子育ての両立

- 託児所を設けている会社が少なく、もっと増えたら家庭的にも助かります。ぜひ、増やしてほしい。
- 男性からあたりまえほぼ100%育児休業が出来る社会にしてほしい。市をあげて取り組むべきであると思います。
- 子どもが体調不良で親が休まないといけないうとき、事業所が特別休暇(年休でなく)にするよう働きかけて、呼びかけをしてほしい。

5 子育て支援センター

- 保育所、認定こども園の子育て支援センター的なものがあると保育園の雰囲気も分かるし遊ばせやすい。
- 子育て支援センターは、育児で困った事があった時にすぐに保育士さんに相談できるのでとても助かりました。
- 支援センターの土日開所をしてほしい。せめて土曜日だけでも。(いつも利用させてもらって本当に助かっています。)
- 子育て支援センター等が土日祝にもしてほしい。
- 子育て支援センターが土日でも利用できたり、もう少し長い時間利用ができたりすると助かります。(午後16時まででも、15:40にはお片づけをして帰ってくださいというスタンスは午後行きづらい)せめて17時までやってほしい。(お片付け早すぎ、結局15分前には追い出される)小学校が選べるにも関わらず、案内が年長さんになってからだと遅い。年中でも案内してほしい。
- 支援センターで昼食がとれるようにしてほしい。また支援センターが閉まる時間が早い。
- 向島にある子育て支援センター「はぐ」は毎日あいていないため、行こうと思っても閉まっていたりするので毎日利用できたらいいなあと思います。向島のため、向東にあるのは少し遠く感じます。向島中心

にも支援センターがあると助かります。宜しくお願い致します。

- 子育て支援センターや総合福祉センター等の機関がなかなか公共交通機関ではアクセスしにくい場所にあるのがややネックに感じる。例えば呉市は子育て支援センターが呉駅の隣接する駅ビルの中に位置しており、車を持たない母親でも利用しやすいと感じた。尾道市の支援センター等の施設はやや老朽化が目立つ。授乳スペースも遊ばせる部屋の片隅ではなく専用のスペースを設けたり、離乳食を食べさせられるスペース等あればより利用者も増えるのではないか。
- 就労していると子育て支援センターや子育てサロンを利用できない。保育所や職場内での人間づきあいになる。育休中初めて子育て支援センターを利用し、同年代の子や保護者、保健師さんに関われ、とても良い環境だった。土日開放して父親でも利用しやすい場所になればより良い子育て地域の関わりがもてると思う。

6 情報

- 県外より引っ越してきました。市によって制度が違うことは当たり前ですが情報が集めにくく向こうではできたのと思うことがありました。慣れてしまえばそんなことはと思うのでそれまで相談しやすく情報を得やすい環境があると助かります。
- 尾道市のホームページで、保育所や認定こども園の情報を見ようと思ったが、分かりにくい。平成 31 年度の募集・申込みについてのページが見つからなかった。それぞれの施設の特色や、見学はどうしたらよいか等も載せてほしい。
- 引っ越してきたばかりの人に、もっと情報提供がほしい。
- 子育て施設があっても毎日がしんどくてよく分からない。
- 一時保育などの利用方法がわからない。わかりやすくしてほしいし、どのような時に利用していいのか具体的に教えてほしい。
- 保育園の一時保育が、どこの施設で利用できるか、「おのはぐ」にのせるなどしてほしいです。利用できるけど広報にのっている施設でも、今はできませんと言われることが多かったので、タイムリーな情報をのせてほしいです。

7 相談・交流の場

- 子育て世代包括支援センターほかほかでは、大変お世話になりました。何時間もお話を聞いて下さったり、様子を伺う電話をかけて頂いたりとても助けて頂きました。親や友人に相談しづらい事も親身になって聞いてくれました。尾道にこの様な施設があつて良かったと思いました。また利用する機会があったら使用したいと思います。
- 毎日、育児、家の事で疲れています。やりたい事、やらなきゃいけない事が沢山あるのにできなくてどんどんたまっていくばかり…。母親もリフレッシュできたり、癒される時間や場所がほしいです。
- 皆で集まって何かしましょう、といった形の子育てサークルに行きやすい人、社交的な人は、比較的子育てに対する悩みも分かち合える人が近くにいたり相談しやすい人だと思います。そういう場に行くのが苦手な人、閉鎖的になってしまう人、相談しづらく抱え込んでしまいがちなお母さんへの手助け、サポートになるような機関を設けることも大切だし、そこに力を入れてほしいと願います。

- 重い病気を持っている事で外に出にくかったり、公共の場に行きにくかったりすることがあるので、そんな子ども達でも気楽に行ける所があればいい。病気を持つ親どうしても交流ができるといいと思う。公共の場は病院しか行ったことがない。この先、本当に子どもを預けないといけない事が起こってしまった時、どうすれば良いのか分からないことが、とにかく不安。
- 今後、子どもが大きくなるにつれて、どのような困り事があるかもわからず、漠然とした不安を感じています。どのような困り事があるか、それに対するサポートを示してほしいと思います。
- 産後の疲れが取れないままの育児で孤独感、孤立感からとても不安になり育児ノイローゼになりそうな時期にもっと沢山家に訪問して孤独感、孤立感を軽減してほしい。産後から生後7ヶ月まで精神的にしんどかった。時々子どもと心中を考えていた程不安だった。生きていて良かった。とにかく産後から1才になるまで訪問して孤独感、孤立感から助けてほしい。産後疲れ、寝不足、慣れない授乳、慣れない育児と家事の両立の疲れから来る精神的疲れから来るものだと思う。そこを助けてほしい。助けてほしい。
- あて名の子どもの兄を出産した際に産後3ヶ月で育児休業に入ったところで解雇されました。(2013年3月)派遣社員だったこともあり、法的には企業の不備はないのですが、3ヶ月児と(その姉)2才児を祖母に預けての職安への訪問はとてもつらかったことを覚えています。職安で離職理由を説明した際に職員の方が「尾道市内で産休がとれただけでもいい方ですよ。」と言われ、とても落胆したことを忘れません。企業の中でも産休育休をとる者をよく思っていない声もよく聞きました。あれから約6年、少しでもよくなっていることを祈っています。
- 「子育てコンシェルジュ」いい制度ができましたね。第一子の時(2011年)因島の市役所窓口で「保育所のあきがない」と断られた際、「だれか話をきいて〜!!!」と思っても相談するところがありませんでした。瀬戸田のコンシェルジュ、いつも声をかけてくれてとてもうれしいです。

8 医療・健康づくり

- 生後4ヵ月健診後に行われる“おやこカフェ”本当に良い事業だと思います。1人目の育児で煮詰まっていた時にすごく救われました。ありがとうございます。子育て支援センターもほぼ毎日のように通って親子で楽しい時間をすごしました。職場復帰してからは、保育園に通っているため、なかなか支援センターへ行く機会が減ってしまいました。土・日も開いていたら、ぜひ行きたいなと思います。
- 御調町には夜間子どもを診てくれる病院がなく、いつもJAまで行くので、ちょっと遠い。

9 障害のある子どもへの支援

- 療育施設や、放課後のデイサービスの場所が増えればいい。障害のある子が小学校に入っても療育的なものを受けられたり、相談をできたりする場所がほしい。尾道には何ヶ所かあるみたいだが、因島は充実していない。
- 子どもの成長で悩む時、もっと気軽に通える療育や教室がほしいです。支援センターなどは発達に悩む子どもを連れて行くのはとても周りの親子に気を遣い行きづらく結局家にこもりがちで子どももストレスがたまってしまうように感じます。ゆっくり発達の子どもがのびのび遊べる場所などがもっとあると嬉しいです。少数派の発達障害をもっと勉強できる機会がほしいです。

- 障害がある子が、幼稚園、保育所などの受け入れをしてもらえない、そういう所でとても差別を感じます。まだまだ障害がある子の理解がないように思います。
- 尾道市には大きな公園もあり、サポートも充実していて子育てしやすい町だと思います。ただ、私の子どもは発達障害(自閉症)です。療育施設に通うことができ、ありがたく思っています。けれど、言語を指導してくれる先生が少ないため毎月、個別でしてくださっていた言語指導が2ヶ月に1回になりました。そういう指導をしてくれる施設があればいいなと思います。放課後等デイサービスの施設も増えるといいなと思います。
- 子どもは現在発達に遅れがあり、将来の事が色々不安です。一番目先の不安は小学校での生活ですが、通級を利用する場合、親が通級を実施している学校へ送迎しないといけないと聞いています。私は仕事をしていますので、送迎をするには負担が大きいです。学校で送迎して頂くか、通級の先生に学校に来て頂くかなど、対応を考えて頂きたいです。多くの親子さんが同じ悩みを持っておられると思います。

10 ひとり親家庭等への支援

- 母子家庭にもっと優しい市になって欲しい。
- 保育所入所の基準をもう少し軽減してほしい。母子家庭の家の子をもっと優先にしてほしい。
- 金銭面での手当をもう少し充実して頂けたら助かります。母子家庭なので今後の教育費の不安がすごくあり、日々憂うつです…。

11 教育環境

- 小学校の教育に不安があります。宿題がとて多くて遊ぶ時間があまり持てなかったり、自分できちんと考えたりするようなものではなく、表面的、テスト的な点の取り方に有利な教育の仕方であるような話も聞いています。(あくまでも人からの話なので実際に経験してないですが)色々ルールでしぼるのではなく、その子の生きる力を育てるような学校教育がされてくれればうれしいです。

12 地域の環境

- 御調町では自然が多く空気もきれいですが高齢化が進んでおり子どもの数も少なく、これからどうなっていくのかということを考えてしまいます。1人で歩かせることも少しこわいです。(近ごろはいろんな犯罪もあるので地域の人が少なくなっていくことは不安です。)
- 子育ては、家族だけでなくたくさんの方がかかわってはじめて成り立つと思います。広い意味で、尾道が子育てしやすい場所になるために、我が子だけでなく地域の子を大事にする大人が多い場所にする工夫がたくさんあるといいと思います。そして将来を担う子どもたちにそうやっていろんな大人に大切にされた体験をたくさんしてほしいです。自分たちも将来そうできるように。子どもの心身をあたたかく育てる地域づくり、教育をすすめる施策をよろしく願います。抽象的ですがみません。

13 経済的負担の軽減

- 保育料について、同時に2人以上が入所していれば減額制度があるのに、年が離れた子どもの場合、それぞれ満額になるのは子育てする上で負担感がある。もう1人と思った時の障害とならないような減額制度としてほしい。認定子ども園を御調にも直営で設置してほしい。
- 島内に小児科の病院がなく、通院するだけでも橋代がかかり負担が他の地域より大きいと思っています。通院、予防接種等で橋を利用する際の費用助成があると助かります。
- 他の県のように医療費を無料にしてほしい(子ども)。
- 3人いると500円でも医療費がつかいことがあります。インフルエンザ、ただになりませんか？歯医者、内科、外科…色々含めて1ヶ月2000円がいいな～。
- 橋代を無料にしてほしいです。夜間とか急病の時は尾道まで行かないと小児科もないし、瀬戸田には小児科すらない！因島はあっても仕事をしていると仕事が終わってからとかでは時間が間に合わない。同じ尾道市民なのに不公平だと思います。
- 医療機関など子どもに必要なときなどは本四公団料金を無料にしてほしい。
- 因島ということで、病院に行くにも橋を利用する必要があり、その都度高い橋代を支払わなければいけないのが大きな負担。ただですら育児にお金がかかり、因島に充実した施設がないために、本土まで行かなければいけないという時間にも負担がかかるので、橋代の無償、軽減という対策をとってほしいです。
- 生活道のしまなみ海道を無料にして下さい。病院、職場、買い物、緊急時(断水・災害)とてもよく通ります。
- 子どもを増やしたいと思うなら、やっぱり不妊治療の費用を援助してほしい。1人も子どもがいない人で、ほしいけど、不妊治療にお金がかかるからとあきらめている人もいる。生まれた子だけに目を向けるのもいいけど、子どもをほしい人にとっても良い環境を作ってほしい。みんな、同じ税金を払っているのに、バカらしい。
- また、同じ子育てでも世帯収入の低い家庭では苦労もストレスも数倍だと思います。(一時保育も料金が掛かるため利用できない)実体験として過去自分がそうでしたので、低所得の家庭へのケアを充実してほしいと思います。

14 子どもの居場所・遊び場

- 幼稚園児や小学生向けの児童館が因島にはありません。どうか作ってほしいです。
- 因島には身近に遊べる公園がなく、廃校になった小学校からも遊具がなくなりました。子どもが楽しく元気に外で遊べる公園が各町に1つはあった方がいい。外に遊びに行ってもグラウンドいっぱい高齢者がグラウンドゴルフをしているので子どもや親が肩身の狭い思いをしている。支援センターや相談の場は充実している。
- 雨の日や長期休みの時など、室内で過ごせる場がほしい。
- 駅～商店街辺りに子どもの遊べる公園がないのが不満です。簡単な遊具(すべり台、ブランコ、砂場)くらいと、芝生、ベンチなど大人も集まれる場所があってほしい。児童館は屋内なので走り回れないし、車で行かないといけないので行きにくいです。

- 生口島地域には、シトラスパークが閉園してしまったため子ども達のがびのびと体を動かして遊べる場がなく困っています。(支援センターには遊具がありますが…休みの日には利用できないため)生口島地域にも公園は必要だと思います。
- 土・日・雨の日に遊べる、駐車場のある場所を増やしてほしい。みつぎ図書館・児童センターのような。
- もっと広い室内で遊ぶことのできる施設があればいいと思います。
- 山や海などの自然は多いが小さい子が自然の中で安全に遊べる場所がほとんどないのが残念です。
- 地域の公園をもっと魅力ある公園にしてほしい。安全に使える遊具(さびていたりしない)の管理や、子どもが楽しめる新しい遊具を増やすなど。公園への水場(手洗い)の充実。
- 自然の多い公園やスポーツを楽しめる公園が多くあれば良いと思います。昔は、放課後学校で遊んだりできましたが、今はない。乳幼児の施設はありますが、小・中学生の遊び場は少ない気がします。小さくても良いので、心が安まる場(屋外)が増えてほしいです。
- 公園の草がいつものび放題でこわくて利用できません。
- 島内に公園がない状況が他地域より子育て環境が劣っていると感じます。瀬戸田(生口島)にも子どもが遊べる公園を作ってほしいです。
- 公園はたくさんあるが、雨の日に遊べるようなところが少ない。夏は気温も気になるので室内の遊び場がもっとあってほしい。

15 施設、道路などハード面の整備

- 商店街での授乳スペースやオムツ交換スペースがあればいいなと思う。
- 尾道市は観光の町でもあると思いますが特に商店街付近におむつかえスペースや授乳スペースが極端に少ないと思うので増えたら嬉しいです。
- 外が危なくてよちよち歩きの子とも散歩ができない。もっと警察と連携してスマホしながらの自転車運転や車のスピード違反車、横断歩道は歩行優先という意識を徹底させるよう改善に務めてほしい。あと歩道を増やしてほしい。
- 道が安全でないので安全で明るい道をつくっていただきたいです。
- サイクリングをしている人が多いので、新たにサイクリングロードを作ってほしい。歩道を歩いていてもサイクリングの人がいて子どもがあぶない。事故を起こさないのが不思議です。
- 子どもが自転車に乗る時、歩道と車道の段差であったり、点字ブロックが浮き上がっている所が多く、危ない思いをよくします。子育て施策ではないかもしれませんが、もう少し改善して頂きたいと思いません。

16 その他

- 保育所の申請を簡素化して欲しい。結果を早く知らせて欲しい。

【小学生】

1 放課後児童クラブ

- 夏休み・冬休みのみ利用したい。児童クラブの手続きをもっと簡単に休みの少し前でも申し込めるようにしてほしいです。
- 学童は19:00までみてほしい。子供が3人いると共働きでないと生活できません。送り迎えをしたくても時間が合わない。会社での立場を考えるとあまり無理も言えないので、困っています。共働き世代が子育てしやすいようにお願いします。
- 放課後児童クラブについて。専業主婦で普段自宅にいますが、兄弟の体調が急変したり、祖父母の都合の悪い時その日だけパッとあずけられたらいいという場面が何度かありました。せっかく小学校に学童保育があるのだから、臨機応変に対応していただきたいです。(私立幼稚園では対応していただきました。)
- 瀬戸田の放課後児童クラブに夏休みのみ申し込みましたが、定員オーバーで断られました。人数の割に場所も狭いです。スタッフの方は一生懸命お世話されているようでしたが、充分とは言えないようです。瀬戸田で働く親にとって唯一の施設なので、子供にとっても親にとっても安心して預けられるような場所であってほしいです。
- 早朝保育・学童7:00～または7:15～を強く希望します。
- 学童(放課後児童クラブ)の環境を整えて頂きたい。指導員の方はどういう資格が有り、どのような指導をするのかということなどが不明確。夏休みなど、人数が沢山になった時の環境は子供にとって落ちついたものなのか？ただ子供を就労中預けるだけでなく、なにかプラスαがあれば市のアピールポイントになると思う。
- 就労していると児童クラブのお迎えが18時は厳しい。延長料金が発生しても良いので保育所のように19時までとかにしてほしい。台風など警報が出て臨時休校になった場合、児童クラブを開所してほしい。警報が出るたびに仕事を休まなくてはいけなくなるのは困る。
- 放課後クラブが18:30頃までだとありがたい。
- 現在、切実に希望しているのは学童サービス時間を7時半～19時に延長してほしいことです。保育所は19時までなのに、小学生に上がるとフルタイムが難しくなります。現在長子が小学生となり「小1の壁」をまさに実感しています。
- 放課後児童クラブの長期休暇の際の利用料は日割りの方が良いのではないかと思います。7月7日前後8月20日前後、12月7日前後1月2～3日で1カ月分ずつ毎月費用がかかるのはとても負担。
- 土曜日のみの児童クラブの利用がほしい！！
- 放課後児童クラブの運営が今年度から民間委託になった学区ですが、そのことによって、指導員の指導内容が以前と比べて(市職員の時よりも)無責任。保護者が子供に言いきかせてないからいたずらや事故が起こる…etc.こちらに責任転嫁しているようにとれる言動があり、非常に不愉快に感じる人が多い一年でした。ただその時間を預かっておくだけではなく、もっと物事の善悪・集団生活を送る上でのルール等をその場に応じて適切な指導・助言してもらえるような指導員を有する業者をお願いしてほしいと思います。

2 仕事と子育ての両立

- 企業の育児に対する理解が少ないと感じるので、経営者や役職への講習会等を実施して欲しい。また、不適切な言動をした時に相談できる場所が欲しい。
- 共働きが多い世の中になってきているので、女性にとって働きやすい環境を作らないと、子どもを産む人は、増えないと思います。保育園などの施設や、託児所つきの職場などを増やすべきだと思います！
- 良い制度があっても利用出来ない、又、利用すると社内でも立場が悪くなるのが現状です。企業に強く言ってもらえると有難いのと思う事が多くあります。

3 情報

- 問 39 の3(情報提供や利用手続きの簡素化)については日頃から強く感じていました。転入時に市役所で各種手続きをしても、担当部署外の事に関して情報提供してくれない、部署をぐるぐるまわって更に手続きを間違っていたなど…本当に分かりにくいです。市内での子育てに関する情報提供も、市・組合・地域ごとバラバラで調べにくく、統一してほしいです。

4 相談・交流の場

- 未就学児の時は、行政への子育てに関する相談の場はある様に思うけれど、学校に入るとなかなかどこへ相談に行けば良いか分からない(健康面、持病等)。子供が大きくなるにつれ、親も子ども自身も相談しやすい場をつくって頂きたい。
- 広島県が昨年？から取りかかりはじめたと思いますが、「ペアレントメンター制度」をぜひ尾道市にも導入して欲しい。障害を持つ子の親だけでなく子育てをしている親全般という広くくりで、話を聴いてくれる場所が1つでも増えれば、心が軽くなる親も増えるし、メンターの親もお互い様の気持ちがあうまれ(互助)、子育て世代が協力して社会で子育てしていこうという思いを持つことにつながればと思います。
- 尾道は乳幼児の相談・支援はとても充実していて手厚いと思います。しかしながら小学校に上がると途端に支援が薄くなり、通常学級と支援学級という二つに住み分けをして終わりという印象をうけます。本格的な集団教育が始まる小学校という場所で、すんなり集団に入りづらい子やスムーズに小学校生活になじめない子の相談や支援、トレーニングやサポートをしてくれる場所があれば、親子が小学校生活に行き詰まり苦しい思いをする事が減るのではないかと思います。
- 以前誘われて、まごころで CSP 子育てについての学びと子供に伝わる言葉がけ等、教えてもらう機会がありました。私にとっては、とても良い機会になり勉強できた事は子育てする上でも役に立ち、今でも感謝しています。私はたまたま誘われて行くチャンスがありましたが、それまでは全く知りませんでした。情報をピンポイントで探せば色々なものがあるのだなと知りましたが、まだまだ普段からは目にする機会が少なく感じます。色々なサービスが相談できる場というのが、もっと身近でどの世代の方にも浸透すると、利用しやすくなるのかなと思いました。

5 医療・健康づくり

- 島に住んでいるので小児科がありません。それがすごく不便です。救急、休日は子どもを診てくれません。何か対策して下さい。
- 定期的に子どもの〇カ月とか〇才健診をしてほしい。あれば行きやすい。小学校に入ってから急に困ることが増える。発達の相談も自分でしないといけない。病院代がかかる。(3人いると)きつい。歯医者週2、内科(花粉とかもで)週4、外科1とか重なった月、自分は病院をあきらめるしかない。歯医者には行けない。内科もできれば我慢する。

6 教育環境

- 中学校に給食を導入して欲しい。仕事をしながら中学へ入学したら弁当を用意しなければいけなくなると経済的にも身体的にも負担。
- アンケートの項目も幼児期や学童期前半に関することが多いと感じますが、その時も金銭的な支援や補助的な支援は必要で大切だと思いますが、本当に子育て期で大変なのは、その後の時期なのです。小学校、中学校の教育事業の充実や整備が保護者の精神的にも肉体的にも安堵と子育ての充実の実感を得るものだと思います。
- 子供に勉強を教えてくれる低価格な塾があればいいと思う。例えば、放課後の学校などを使って、大学生さんが教えるとか。
- いじめ等による市の対策を強化して欲しい。
- 学校のトイレを全て和式から洋式にしてほしい。和式は子供世代には使用し難いと思います。排泄をガマンする原因になりやすく身体と心身への影響が大きいと思います。
- 小学校の授業数が多い(火曜は7時限もある)ので、子供が疲れている。宿題の量も多く毎晩宿題に追われていて、子供の自由時間が取れない。高学年になった時の子供の負担が心配。登校時の荷物が多く、腰等への負担が心配。社会問題になっているので、置き勉、教科書をタブレット化するなど、対応してほしい。
- 学校教育に力をそそいでいるとは思いますが、もう少し自己肯定感を育む教育・学びであってほしいと思います。宿題を出すというよりは、子どもが興味を持って楽しく学べる機会をより増やしてもらえたらなど。
- 栄養管理をされた、ちゃんとしたものを子ども達に食べさせてあげられるよう、中学校でも学校給食を導入してもらいたいです。
- 教育面では、リタイアされた学校の先生などの協力を得て、子育て支援のサポートなどをしていただけたらいいと思います。

7 障害のある子どもへの支援

- 自閉症の子どもの支援、サポート、アドバイスが欲しい。無料で預かってくれる所があればよい。西藤幼稚園は休止して、そこに児童クラブや子ども教室が利用できるようにしてほしい。今まで他の幼稚園を利用して最後年長だけの利用しかできないし、その分職員の費用がかかる。児童クラブが学校

内でできるようにして欲しい。支援学級について、8人までとなっているが、4学年だと6人でも大変だと思います。尾道独自で3学年6人までとかにして欲しいです。

- 発達障害について学べる機会、気軽に相談できる機関、必要なサービス利用情報提供等、自らが行動しないと何も手に入らない。必要な情報を提供して欲しい。
- 近年よく耳にする発達障害について情報を得られる場や気軽に相談できる場があるといいなと思います。乳幼児医療の対象が延びた事は大変ありがたいです。
- 保育所に通っている時に、検診でぼっほ教室を紹介され利用していました。とても良い活動で、ぜひ続けたいと思っていたのですが、未就学児まででサポートは終了してしまい、とても残念に思っています。小学生になっても支援してもらえる場所(ぼっほ教室小学生教室)があれば大変ありがたいです。予算的なこともあるでしょうが、お願い致します。

8 ひとり親・困難な状況にある家庭への支援

- 母子家庭ですが、祖父母と同居とはいえ、祖父母の収入も少ないので、生活は苦しいです。アレルギー体質の為、毎月の薬が必要で、今は500円ですみますが、中学校を卒業すると、病院代がかかり大変です。せめて高校卒業まで、医療費の助成があれば助かります。
- 母子家庭における働きかけ、広告、アピール、どんな情報があるのか、母親同士の話せる場所が欲しい。狭いこの土地では、同じ環境の人が居なく分かり合えることが難しく、1人悩むことも多くある。母子家庭の家へ案内をしてほしい。

9 地域の環境

- 社会全体で子育てをしていける「雰囲気」があると助かります。実際の手助けもそうですが。
- 学校、地域、PTAなど、子どもに在る家庭のためのコミュニティですら、子供を連れての参加がしにくかったり、役員、その他の母親の負担が大きすぎて、我が子との時間や家事の時間を犠牲にせざるをえない場合が多すぎる。つらい。子供のため、子供との時間のためにならない。預ける場所の充実も大切だけど、我が子と過ごす時間を犠牲にせずすむ環境作りも大切に考えてほしい。

10 経済的負担の軽減

- 医療費助成制度の拡大は大変嬉しく思っています。
- インフルエンザの予防接種を無料にしてほしい。高齢者より小児の方がかかりやすく集団生活でどんどん広がっていくと思う。補助金が出てありがたいですが、3人子供がいると負担が大きい。
- 医療費助成がとても助かっている。引き続き中3まで対応してもらいたい。
- インフルエンザの助成金がもう少しあれば負担が少なくなりありがたいと思います。子どもが3人のため少し負担に感じています。
- 子どもの医療費を無料にしてほしいです。1回500円でも色々な医療機関にかかるとそのたびに医療費がかかり、兄弟でかかると更に高くなるので、1ヵ月の医療費がかなりかかっています。
- 義務教育なのに、小中学校の費用がけっこうかかります。給食費は仕方ないと思いますが、他のもの

について(ノート代、テスト代等、修学旅行の費用)なんとかならないかと思います。

- 因島内には小児科がなく、病院に行くにも橋を使わなければ通院できないので交通費も負担が多い(橋代・ガソリン代)。
- 島の子に対する教育に関する金銭的配慮が欲しい。同じ市内の学校に通うのに、交通費(橋代、バス代)が高すぎる。本土に出て学びたい島の子はお金も時間もかかりすぎて、キツイです。
- 子どもの通院でかかる交通費(橋代)を免除もしくは軽減してほしい。

11 子どもの居場所・遊び場

- 雨の日でも小学生以上の子どもも集まって遊べる児童館が近くに欲しいです。
- 児童館を各学区1つはほしい！！放課後や長期休み中に子どもが過ごせる場所を！
- 尾道市の図書館は、子どもが気軽に行ける距離にないので、近くにあると利用しやすいと思う。
- 子どもたちが安心して遊べる広い公園(指導員在中)があれば、長期休暇中など子どもも親もストレスをためずに過ごせます。児童館は小さいお子さんがおられますので、小学生はなかなか思いっきり遊べません。児童館とは別に、小学校の運動場でもよいので開放してほしいです(指導員在中)。
- 天候の悪い日に子供が室内で思いきり体を動かせる様な施設を作ってください。公園も、野球やサッカー、サイクリングなど自由に遊べる公園が欲しいです。
- とにかく公園が少ないので、子供がのびのび遊べる設備がもう少し欲しいと思います。
- 近くに安心して遊べる場所(公園、児童館など)を増やしてほしい。現在、友達同士集まれる所がないのでゲームばかりです。まずは公園の美化や整備、児童館の土日開館など進めてほしいです。現在小さな公園は汚くて使えない所が多いし、大きい公園は駐車場が少なくとめられない車が多くて困っています。
- 因島に子供が自分で行って帰れる公園を充実させてほしい。
- 公園でボールを使えない所が多く困っています。色々な補助(増税もあり)をもう少し増やして欲しいです。

12 施設、道路などハード面での整備

- サイクリストや観光客のために多く予算をかけすぎだと思えます。サイクリングロードが作られていますが、自転車もスピードが出ているし、子供と自転車(サイクリスト)の事故などが気になります。もっと市民のためにお金を使ってほしいものです。
- 歩道をベビーカーを押して歩いていると、段差やデコボコした道が多く、子育て世代やシルバー世代共に住みにくい町だと思えます。車社会とは言えベビーカーで歩く人にとったら歩きやすい歩道はとても助かります。
- 通学路の見直しや交通マナーの悪い道路に対するの対策。
- 野犬やいのししが多く出ていて困っています。子ども達が被害にあっているケースも耳にしますので、もう少し積極的に市が害獣駆除に力を入れてほしいです。登下校中等、100%大人が目を配るのは無理です。悲惨な事件が起こる前に、対策をお願いします。
- 尾道市教育委員会からの不審者情報のメールが頻繁に送られてきていますが、下校はバラバラで途

中から1人で帰宅することが多いため、とても不安です。

- 立花は、のら犬、イノシシが多く、子供を夕方一人で学校から帰宅させるのがとてもこわいです。どうか、安心して帰宅できるようによろしくをお願いします。
- 向島に住んでいます。街灯が少ないので、もう少し増やしていただきたい。また、登下校中に猪が出没するので危険です。
- いのししや野犬を何とかしてほしい。子どもだけで外で遊ばすのがとても心配。
- 道も舗装がはがれて危ない通学路がたくさんあります。直してください。市役所を新しくするよりも通学路を整備して下さい。

13 その他

- 災害が起こった時の具体的な時間のとらえ方が、(親の私もそうですが)わかっていません。学校や自宅にいる時は、何となくわかっていますが、子どもが駅の方へいた時や、福山へいた時など、その場所ごとの避難場所や津波到着時間などを教えたいのですが、よろしくお願い致します。できれば、毎日持ち歩ける物がいいです。